

令和3年第10回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和3年10月20日（水）
開 会 15時00分
閉 会 16時25分
場 所 横田庁舎 3階 第三委員会室
出席委員 福田充雄教育委員 荒金勇吉教育委員 谷尻圭子教育委員
高橋美奈教育委員
委員会事務局 永瀬教育魅力課長 吉川結婚子育て応援課長
岸本教育魅力課課長補佐 長谷川教育魅力課長補佐

教育長

（学校行事の状況について）

参加者4名

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 谷尻委員

事務局

報告第15号 小学校再編協議の状況について

※資料により説明

第3回校區別協議会代表者会議議事概要、第3回代表者会議後の動きを整理したものを資料として配布している。当初の予定通り9月27日横田地域、29日に仁多地域の代表者会を行った。主な内容としてはスクールバス、三成小学校跡地利用等に対して出た意見に対する回答。

県の担当部局と仮設校舎設置の協議をする中で、仮設校舎は期間限定で許可を出すため、統合小学校の開校時期が不確定なままでは仮設許可がでないことを確認。

そのため、9月議会で上程していた仮設校舎の予算を三成・布勢の2つとも取り下げた。この事を代表者会議でも説明をし、仁多地域に関しては以前から提案している現三成小学校跡地に統合小学校を建設する案に対して回答をして欲しいとお願いをした。その際に「全ての校区が提案に賛成しなかった場合はどうなるか」と質問があった。町としてはすべての校区で同意を貰ってから話を進めたいと思っており、同意が得られれば12月議会でもう改めて布勢・三成の仮設校舎の予算を上程したいと考えている。しかし、仁多地域6校区のうち何校区かから同意が得られなかった場合は、すぐに提案を取り下げるのではなく同意が得られなかった校区に向いて説明に行きたいと説明をした。その際に同意が得られなかった校区だけではなく、提案への回答をまとめるためにも町から説明をして欲しいと要望があったた

	<p>め、希望する校区へは対応すると返答した。そのため、10月10日以降から要望のあった仁多地域の校区へ訪問をしている。12日の八川は代表者会議前からそのような要望があったため訪問した。訪問を要望した地区で説明をした内容は、基本的に代表者会議で説明をした内容と同じ。仁多地域統合小学校のレイアウト図（案）を配布し、町としては同意が得られればこのような配置で建設をしたいと説明をした。レイアウト図は説明後に回収している。その後は質疑応答を行った。安全確保、プールの運用、体育館についてはほぼすべての校区から意見・要望があった。合わせてスクールバスの導入の要望もあった。また、三成・布勢地区からは児童の安全確保が第一だと強い意見があり、町としては出来る限り早く対応したいと返答したが、まずは提案に同意した後に進めさせて欲しいと伝えた。</p> <p>本日も午前中に臨時議会が開催され、特別委員会の設置が動議された。委員長の発議で学校再編・跡地活用等に係る民意の調査という目的で特別委員会を設置することになった。1名反対があったが、最終的には賛成多数で可決された。メンバーは議長を除く他の議員が委員の構成員、委員長として小田川議員、副委員長が糸原議員、仁多地域の座長として内田議員、横田地域の座長として北村議員が選出されている。</p> <p>建設地意向は各校区から25日を期限に提出してもらう事になっている。特別委員会にも説明と合わせて情報提供をする予定にしている。</p>
教育長	資料を読む時間を3分間取る。その後質問等をお願いする。
福田委員	特別委員会の審議の計画はどうなっているのか。
事務局	期間は目的を達成までと聞いている。
福田委員	明確な期限ということか。
事務局	はい。
福田委員	この特別委員会は、学校再編と三成小学校跡地の再開発の2点について検討するためのものなのか。学校再編については何を協議するのか。どこの校区を対象としているのか。
事務局	学校再編、三成小学校跡地の活用・再開発を含めて調査すると聞いている。三成地区に限るという言い方はしていなかった。
谷尻委員	何故、学校再編や少子化で教育問題が起きている今の時期に設置したのか。
教育長	反対した議員が「3年前から学校再編を進めており、現在各校区で協議を進めて

	<p>いる中で特別委員会を設置する必要はあるか」と意見を述べたが、他の議員が賛成したため設置された。</p>
谷尻委員	<p>否決の報道は議員へ話が通じていたのか。この定例会の話の内容を町議に話をしたのか。様々な議会を見てきたが、このような事態になったのは初めて気がする。</p>
事務局	<p>代替校舎の設計については臨時議会でカルプラ駐車場を提案した経緯と合わせて説明をした。その際には三成小学校跡地を統合小学校建設以外に使用するという意見は出ていなかったと認識している。我々も唐突だと感じている。</p>
教育長	<p>今回動議を出した議員は私が教育長に就任してすぐに学校再編の考えを聞きに来た。その際に前教育長に触れながらここに至るまでの経緯と考えを説明した。各議員も各校区の説明会に参加して経緯や考えを当然聞いているはずなので何も知らなかった議員はいないと思っている。</p> <p>議会として全議員が一致した考えを持っていないと思われる。それぞれの議員が各々の意見を持ち、少数学級が良い、極端な例だと仁多と横田の小中学校をすべて統合して1つの学校にするべきという意見を持つ議員もいる。議員が様々な意見を持っている事は承知しているが、その方々に理解をしてもらえるように議員会や予算議会でも説明をしてきた。しかし、議員全員が揃っている場所で質疑応答を含めるという形で説明をしていない。町長も驚いたと思うが、あの場で再開発という言葉が出てきてそれが民意だという事を言っていたが、私は知らなかった。議会後、賛成した何人かの議員が詳しいことを聞かせてくれと私のところに来た。我々としては説明をしてきたつもりだが、伝わっていなかったと言われれば否定できない。教育委員会が強い態度で挑まないからという者もいれば、地区住民の話を聞くように言う者もいる。</p>
谷尻委員	<p>私も教育委員会から強く言って欲しいと様々な人から聞いている。</p> <p>商工会から聞いたが、再開発は前の前の前の役員の時代に出た昔の話であり、それがこの時期に出てきた理由が分からないという三成住民が多い。再開発は三成住民の総意ではないと聞いている。再編がまた1から10年かかるという事にショックを受けている。</p>
教育長	<p>落としどころがあり特別委員会を設置したならば理解はできるが、議会の意図が見えてこない。お金を使うなど言いながら特別委員会を設置し、再開発を行うとなればさらに膨大の金がかかると思われるが…</p>
福田委員	<p>この特別委員会が何を目的にして最終的に何を良しとするか見えない中で、学校再編の校区別協議会で結論を出しても議会は変わらないと思う。そうした時には、校区別協議会が瓦解するかもしれないという懸念がある。12月に改めて布勢・三成</p>

谷尻委員	<p>の代替校舎の予算を上程するとの事だが、議会は同意しないと思われる。今まで何十回も協議を重ねて一生懸命やってきたことが無駄になるかもしれない。統合が出来ないとなると奥出雲町の子供たちが不利益を被る。今後、議員と話会えるか分からないが、心配というのが今の気持ちとしてある。</p> <p>GIGA スクール、タブレット教育、英語教育など教育の世界も様々な事が起きている。それを取り入れられる学校、取り入れられない学校が出てきて教育の大きな格差が出てくると思う。子供が少なくなっている中このままの奥出雲町では子供の教育の貧しさが出てくる。この事を議員が知っているのか。もう一度話をしたいと思っている。</p>
教育長	<p>先が見通せない状況になっているが、我々が考えてきたこれからの子供たちの教育環境として一番いいのは小さな学校ではなく、ある程度の人数が居ること。まず、統合小学校の建築予定地に関して校区别協議会の結論は出してもらおう。条件付きだろうと同意が得られれば議会で否決されるとしてももう一度上程しないといけな。そこで引いてしまうと今まで真剣に議論をしてきた方々に対して教育行政が不義理を働くことになる。それは絶対にしてはいけない。</p> <p>仁多地域については令和7年4月の統合にならない可能性はあるが、現保護者・地域の意見を貰わないと議会で話す段階にならない。保護者の意向はアンケートである程度分かっているが、地域住民の方の意向は分かっていない。保護者の多くはこのままの学級規模ではいけないと思っている。横田地域については、令和4年3月に統合の是非の判断を貰って各校区から反対がない限りは令和7年4月開校を目指してそのまま協議を進めると説明をしている。</p> <p>特別委員会の委員長、副委員長、仁多・横田の座長と話し合いをする機会があるため、そこでここに至る経緯を話して理解を得る努力をする。それをした上で反対されれば打つ手がない。議会として1つの方向性を出してもらえれば落しどころはあると思うが。</p>
事務局	<p>議会には校庭に代替校舎を建設する、高田小学校へ児童を通わせるなどの提案の資料を提出して教育長、課長、課長補佐で説明をしている。そこでは三成小学校跡地の再開発の話はなかったので驚いている。議員の中には全校区が良しと言えば提案地を議会がひっくり返すことはしないという議員もいる。</p>
荒金委員	<p>特定の議員は統合再編の情報を掴んでいると思うが、全然理解をしていないのではないか。特別委員会が設置されたことを、これまでの再編の経緯を順番にしっかりと話をする機会と捉えて前向きに進まなければならないと思っている。教育委員会は丁寧に説明をしていると思うが、断片的な理解しかしていない人もいると思わなければならないと思う。</p>

事務局	各校区へこちらの思いが伝わらない部分があったかもしれない。「せっかく統合するのに夢のある提案ではない」という思いを持っている人は、各地区にたくさんいると実感をしている。
谷尻委員	せめて委員長、副委員長には教育委員会の思いを全て話して理解をしてもらいたい。
教育長	動議が出た際に議員の中でも子供の安全が第一だと反対意見を言った人やお金がかかりすぎると言った人もおり様々な意見が出ている。
谷尻委員	カルチャープラザが避難所になっているが、避難所はどこが定めているのか。町が定めているならば変更することも可能ではないか。
福田委員	カルチャープラザが指定避難所になっているのは、奥出雲町だけの災害ではなく原発の関係だと聞いている。原発の避難だと人が多く、それが確保できる場所はカルチャープラザしかないのではないか。
谷尻委員	例えば野球場や運動場は駄目なのか。建物が必要ならば仁多庁舎はどうか。仁多庁舎は災害避難を想定して駐車場やトイレ、3階部分を作っているはずではないか。
福田委員	ある程度のインフラが整備され、それなりの広さが無ければならない。それを考えると体育館中心で避難所を考えないと難しい。
谷尻委員	雲南市は広島県に行くと原発の広域避難所に出ていたと記憶している。奥出雲町へは避難してこないのではないか。
事務局	松江市の島根町から避難者が来る。
教育長	避難者の想定数として3,000近い数字を聞いた記憶がある。現在の町体だけで受け入れるのは無理だと想定しており、現在のコロナ禍では各小中学校の体育館を全て使用する必要がある。ポータブルの電源機械はあるが、仁多地域には非常電源設備がある施設が1つしかない。電源が落ちた場合は他を避難所に出来ない。非常電源設備があっても大きな人数が避難できる場所の代案を回答できない。
荒金委員	そのような緊急事態が起こった場合を想定すると、仮設校舎を建てた方がいいのではないか。駐車場として機能はしないが、そのような事態になれば子供たちは自宅待機になる。そうすれば仮設校舎が避難場所として機能を果たせるのではないか。コロナ禍、コロナ後の避難所も考え直す必要がある。

教育長	<p>意見の1つとして亀嵩小学校の児童と一緒に授業を受ければよいと話が出た。そのためには亀嵩小学校の教育課程の編成のやり直し、三成小学校の児童の登下校のために必要なバスの確保等様々な問題があると説明をしたが、亀嵩小学校の児童を高田小学校へ通わせて三成小学校の児童を亀嵩小学校に通わせればよいという意見があった。亀嵩小学校校舎、高田小学校校舎共に部屋数や大きさの問題があり無理。亀嵩小学校へ三成小学校の児童が通うとなると亀嵩地区の保護者の了解、合わせて三成地区の保護者の了解及び20分かけて通う事に了解を得ないといけない。そうならば亀嵩小学校へは交通手段が逆方向になるので少なくともバス3台を早急に確保しなければならず、三成小学校の児童を他へ通わせるのはハードルが高い。そのような事を考えずに意見を言っている。そのような事を踏まえて仮設校舎建設としてカルプラ駐車場を提案したが、理解してもらえなかった。その反対の理由は議員それぞれの考えなので、どのような意図か不明。</p> <p>仁多地域からはバスやプール、校庭に関する質問が多い。保護者はどのような学校になるのか、通学手段について関心がある。バス通学に関しても同意しなかった地区があった場合や奥出雲交通で不足するバスの代替手段をどのようにするか等、まだ確定できない部分はあるが、可能なところは出来るだけ説明をしている。しかし、100%このような学校になるという形が見えないと同意できないという人もおり、対応に苦勞しながら出来るだけ理解をしてもらえるように対応をしてくている。</p>
福田委員	各地区からの感触はどうか。また、見通しはどうなっている。
事務局	<p>建設予定地（現三成小敷地）に対して「絶対に駄目」という言い方は出ていない。保護者はバスの乗降方法や場所、本数が一番気になっている。プールの運用は、横田地区では横田小学校に他の学校が集まって授業を行っているのにそれに近いでさせて欲しいとお願いをしている。プールが近くにあった方がよい、体育館も新築して欲しい等の意見もあるが、町としては使えるものは有効活用させて欲しいと説明をしている。各地区で「(提案内容は)話にならない」という雰囲気にはなっていないように感じているので、検討はしてもらえていると思っている。</p> <p>ただ、「改善条件が解消されない限り同意できない」という言い方をされる可能性はあると思っている。</p>
教育長	<p>布勢地区の保護者からどのような基準で判断をすればよいかと質問があった。統合小学校をどこに建設しようと様々な条件が出てくるのは結局一緒なので子供の教育環境としてどのような形が一番いいのか判断して欲しいと説明をしている。</p> <p>一部の地区では小さい学校のままで良いと強い思いを持っている人がいると聞いている。保護者からは大人数の中で学ばせたいという人が多いように感じている。</p>
福田委員	それは間違いないと思う。阿井地区でも再編統合は必要という意見が保護者の結論になっていると感じている。プールにこだわっている意見があるが、体育館の方

	<p>を考えて欲しい。プールは2か月程度しか使用しないが、体育館は1年を通して使用する。授業数や内容を説明してプールは移動しても支障がないと説明が必要なのではないか。保護者からは体育館も新築して欲しいと要望が出ている。</p> <p>町長が参加した総合教育会議で出た結論は、「建設予定地は三成小学校跡地にする。敷地の拡張、スクールバスの問題に関しては何とか対応できるようにしていく。」と但し書きがあったと思う。町長も教育委員会に任せきりにするのではなく、町としてどこまで出来るのかを示していかないといけない。</p> <p>学校のあるべき姿と言うのは親も考えていかないといけない。子供の教育思想にはこのような校舎でこのような授業をして欲しいと発想がないといけない。それを教育委員会に任せきりと言うのは無責任だと思う。再編統合の話が終わった後でいいので保護者の代表を集めて議論する場を作る必要があると思っている。地域の人間も一緒になって考えていけるのが理想だが、少なくとも保護者が自分達の希望を出しながら考えていかないといけない。</p> <p>横田地域では校区別協議会で話が進まないため代表が苦勞していると聞いている。自治会で意見交換をする場所を作ると聞いている。</p>
高橋委員	<p>地区の人間の意見も集約したいという意味かは分からないが、自治会長から全戸に意見を書いて欲しいと回覧が来た。自治会長から小学校 PTA に一任したという話は聞いている。</p>
事務局	<p>教育長が就任した際に各校区を回って協議会の再開をお願いした。その際に自治会長会会長、PTA 会長、幼稚園の保護者を集めて話をした。その時に横田地区の自治会長会会長が PTA に一任していたと記憶している。</p>
教育長	<p>PTA 並びに PTA 会長は児童が高学年の保護者多いため児童の卒業に伴って人員が変わっていく。その際に引継ぎが上手く行われない地区もある。当初はそこに教育委員会が積極的に介入するつもりはなかったが、結果的に地区内で決定が出来ないので調整役を入れて欲しいと要望があった。保護者の思いがあっても地域の人を中心に動く地区は保護者の思いが通りにくい場合がある。地区によって状況が違う。</p>
福田委員	<p>どちらにしても 25 日の回答を待つ必要がある。その回答を見ながら考えていく。いくらでも招集をかけてもらっても構わない。</p> <p>過去教育環境とこれからの教育環境は変化していく。時代が変化していく中で何を要求されている考える必要がある。</p>
教育長	<p>今後、昔のように地元の人間に教員をしてもらうという時代は来ない事、教員確保の難しさなどを話している。本当は話したくはなかったが・・・</p>
福田委員	<p>事実なので仕方がない。プログラミングや英語等なんでもできる教員はいない。</p>

	それぞれの専門家を集めて教員組織を組まないといけない。
高橋委員	再編に同意するか答えが出た後に代替校舎の話になると思うが、カルプラ駐車場という案なのか。
事務局	<p>検討中としか言えない。明日、三成地区の校区別協議会を開催する。そこで旧高田小学校でも問題ないと保護者の総意が出れば出来るだけ期間を短くして旧高田小学校に通うという方法を検討する必要があると思われる。</p> <p>カルプラ駐車場は様々な理由で難しいと言われている。そうすると選択肢が限られてくる。三成小学校の校庭も難しい。</p>
高橋委員	亀嵩小学校に通学することはできないのか。
事務局	保護者から同一の質問があった。同じ敷地内に亀嵩小学校と三成小学校の校舎が併設されているのではなく、同じ校舎の同じ教室で2つの小学校の児童が同じ授業を受けている状況は統合だと説明をした。仮に三成小学校の児童を受け入れるためには、亀嵩小学校の複式を解消する必要がある。
高橋委員	校舎の規模的に受け入れは可能か。
教育長	できない。
事務局	亀嵩小学校には校庭でない敷地があるためそこに仮設校舎を建てるなどの意見が出てくる可能性があるが、実現にはハードルが高い。それならば旧高田小学校校舎の方が三成小学校単体で運営できるため都合がよい。しかし、レッドゾーンの問題がある。
教育長	<p>旧高田小学校は体育館の一部がレッドゾーンにかかっている。旧高田小学校校舎を利用するには三成地区の保護者に納得をしてもらう必要がある。</p> <p>亀嵩小学校と合同で校舎を利用する場合には、亀嵩小学校の複式学級の解消が問題の1つになる。加えて教室・ランチルームが不足し、どのみち仮設の教室を建設する必要がある。さらにどこの学校に行くとしても職員室が不足する。人数が増えればトイレなどの課題も出てくる。どこに行くとしても改修・増築が必要になる。</p>
福田委員	他の小学校を動かすのは簡単だが、三成小学校を動かすにはそれらが必要になる。
教育長	三成小学校の児童を亀嵩小学校で受け入れるという話が出ているが、少なくとも亀嵩地区には統合に賛成してもらう必要がある。反対の中、三成小学校の児童の編入のために2年間かけて教育課程を単式にして2年後にまた複式に戻すというのは

	<p>ためられる。現在、三成小学校の児童が簡単に編入できるのは布勢と阿井の小学校だが、両方とも規模的に無理。</p>
高橋委員	<p>先月の定例会で向こう数年間は予算、お金が無くなるという話を聞いた。教育は最優先課題だと思うが、唯一ではない。そのため節約できるところは節約した方がいい。三成小学校跡地の利用も合わせて考えるべきだと思う。地域の人も幸せな再編統合であることも必要な事ではないかと考えていた。</p>
教育長	<p>概算で言えば三成小学校敷地に建設するのが一番安い。</p>
事務局	<p>具体的な話を詰めていけば予算は膨らんでいく。奥出雲交通のバスも運ぶ人数が多い地区は車両が足りない。皆が座席に座れるバスを購入すると路線バスでは使えないと聞いている。皆が座れるバスを動かす時点でスクールバスを導入する話になり、最終的にそこを目指す必要がある。しかし、再編統合に参加しなかった地区と入らなかった地区で差が生じる可能性がある。</p>
谷尻委員	<p>大きな学校の子供を動かすほどお金が必要になる。小さな学校の子供を集める仕掛けが大切だと思う。カルプラ駐車場は駄目なのか。</p>
教育長	<p>議会が賛成しない。</p>
福田委員	<p>校庭に仮設校舎を建築するのは子供がかわいそう。工事の音がうるさくて勉強にならないと思う。</p>
教育長	<p>そのような発想を、議会からは聞かない。</p>
高橋委員	<p>三成幼稚園増設時は屋目のために 1 時から 3 時まで工事を中止してもらっていた。</p>
教育長	<p>三成校区の保護者の中でも旧高田小学校へ通学させてもいいという人、緊急時に旧高田小学校へ迎えに行けないため三成小学校校庭に仮設校舎を建てて欲しいという人がいるかもしれない。中学校の敷地に小学校を併設して小中一貫にするという可能性もあるかもしれない。しかし、一度中止しているのでそこになるとは思えない。他の土地に仮設校舎を持っていくとなると体育館と使用する施設がないためそれにあたる施設を建設しないといけなくなる。仮の話だが、野球場の真ん中に仮設校舎を建設すれば周りが遊び場になるが、雨天時は利用ができない。三成は土地が無い。再開発の話も大きな声を出した人間に流されたのではないか。25 日の返答を受けて次の動きを考えなければならない。</p>

事務局	<p>(その他質疑無し)</p> <p>その他連絡事項 (各学校の教職員の状況)</p>
谷尻委員	<p>コロナ禍だが、不登校の子供の人数は変化したのか。</p>
教育長	<p>コロナの関係ではなく、その他の原因の方が多い。学校ではなく医療機関へ入院している子供もいる。(全般的に)精神的にもろくなっているのは間違いない。一番は家庭と学校の繋がりがなかなか持てないところにある。児相や福祉事務所と連携をしながら活動をしているが、虐待・ネグレクト等の心配のある家庭になかなかアプローチが出来ない。中には警察と連携を取りながらアプローチをしているところもある。不登校を含めて言うと全国と比較していいわけではない。</p>
事務局	<p>(三沢幼稚園の統合について)</p> <p>来年度の入園の申し込みを先週配布した。三沢幼稚園については調整中という書き方をしている。入園を希望する場合は担当課まで申し込んで欲しいと記載している。</p> <p>(後期学校訪問について)</p>
	<p>< 次回定例会は11月17日(水)午後3時より(予定) ></p> <p style="text-align: center;">会 議 録 署 名</p>
署名委員	<p style="text-align: center;">谷 尻 圭 子</p>
教育長	<p style="text-align: center;">松 田 武 彦</p>